

2017年5月22日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
VividWorks Ltd.

K-engine 社に VividWorks 社の 3D ビジュアライゼーション環境を提供
リフォームの完成イメージをタブレット端末で可視化し、営業活動をサポート

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、3D シミュレーションや仮想現実(VR)／拡張現実(AR)分野で高い技術力を持つフィンランドの IT サービス企業 VividWorks Ltd.(CEO:Miska Visuri、本社:フィンランド オウル市)のクラウド型の 3D ビジュアライゼーション「VividPlatform(ヴィヴィッドプラットフォーム)」を、住宅産業に特化した IT サービス事業を展開する株式会社 K-engine に提供しました。

(K-engine は、リフォーム向け新サービス「K-engine リフォームアクセラ ADVANCE」のプラットフォームとして VividPlatform を採用しています。)

K-engine は、2015 年 1 月から、タブレット端末を使用してリフォームの完成イメージと金額をリアルタイムで表示し、営業活動を支援する IT サービス「K-engine リフォームアクセラ」をリフォーム会社向けに提供しています。

今回、VividPlatform の採用により、3D シミュレーションの画質や操作性の向上に加え、見積商材や施工主の住宅の写真に商品を合成できる「写真 AR」機能を拡充し、リフォーム営業活動を更に支援するプラットフォームサービス「K-engine リフォームアクセラ ADVANCE」を 2 月 20 日から開始しました。

VividWorks 社の VividPlatform は、直感的なユーザインターフェースを持ったクラウド型の 3D ビジュアライゼーションです。製品組立て、間取り作成、AR などの基本機能がクラウド上でシームレスに連携し、製品の魅力や利用シーンを視覚的に訴求することができます。

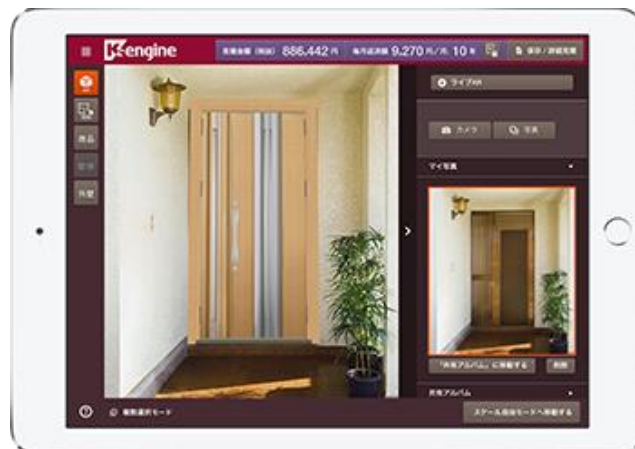
CTC は 2015 年 8 月から VividPlatform の取り扱いを開始しており、今回、既存のデータベースやコンテンツを活用して VividPlatform への移行や他システムとの連携を支援しました。また、Web システムや ERP システムの構築で得たノウハウをベースに、「K-engine リフォームアクセラ ADVANCE」のお客様に向けて企業システムとの連携もサポートしていきます。

CTC と VividWorks 社は、家具・インテリアを中心とした製造業の企業に加え、住宅、マンションデベロッパー、仲介会社などの企業でも VividPlatform を積極的に展開し、VR/AR の技術によってお客様の営業やマーケティング活動でのイノベーションに貢献していきます。

<「K-engine リフォームアクセラ ADVANCE」の画面イメージ>



リフォーム後の完成イメージを 3D で提示しつつ、工事に必要な金額もリアルタイムに表示



現場で撮影した写真をその場で読み込んで完成イメージを提案

■ VividWorks 社について

2006 年設立。本社はフィンランド オウル市。欧米、アジア市場を中心にグローバルで事業展開している。3D データから CG ツールを用いて製品や建物などを可視化するサービス VividPlatform を開発し、世界の大手家具・インテリア企業を中心とした豊富な販売実績があり、現在、建設資材、不動産や自動車などの企業にむけてサービスを展開している。

■ K-engine リフォームアクセラ ADVANCE ホームページ

<http://k-engine.jp/service/reform/>

以上

※ 記載されている商品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部

TEL: 03-6203-4100 / E-mail: press@ctc-g.co.jp